

Q-0401 普通コンクリート舗装と比較して他のコンクリート舗装のコストはどうか？

コンクリート舗装に係わるコストは、主材料となるコンクリートをはじめ、型枠、鉄筋、埋込金物、施工重機の使用料から工事期間内の人件費などが挙げられる。そのため、一概にコストを比較することは難しいが、普通コンクリート舗装と比較した場合の一例を以下に示す。

- ・生コン価格・・・粒度調整した骨材及び特殊混和材（剤）を使うポーラスコンクリートや、早強セメントで水セメント比が小さい早期交通開放型コンクリート舗装はコストアップになる。普通コンクリートを用いる生コン舗装ではコストダウンとなる。
- ・型枠・・・・・・・・スリップフォーム工法を併用することが多い連続鉄筋コンクリート舗装は型枠が不要でありコストダウンになる。
- ・鋼材・・・・・・・・普通コンクリート舗装に比べて鉄筋量が多い連続鉄筋コンクリート舗装ではコストアップとなる。埋込金物を使用しない連続鉄筋コンクリート舗装、転圧コンクリート舗装、ポーラスコンクリート舗装、及び生コン舗装はコストダウンになる。
- ・舗設機械・・・コンクリートフィニッシャーやスリップフォームペーパー等の大型舗設機械の使用は、施工規模が小さいとコストアップとなるが、施工規模が大きいとコストダウンにつながる。アスファルト舗装の舗設機械などを活用できる転圧コンクリート舗装ではコストダウンになる。
- ・工期・・・・・・・・養生期間の短い転圧コンクリート舗装、早期交通開放型コンクリート舗装及び生コン舗装はコストダウンになる。

普通コンクリート舗装との項目別コスト比較

コスト項目	連続鉄筋コンクリート舗装 (CRCP) +スリップフォーム	転圧コンクリート舗装 (RCCP)	早期交通開放型コンクリート舗装 (1DAY PAVE)	ポーラスコンクリート舗装	生コン舗装
生コン価格			↑	↑	↓
型枠	↓				
鋼材	↑				
埋込金物	↓	↓		↓	↓
施工重機	↑↓	↓			↓
工事期間		↓	↓		↓

↑：普通コンクリート舗装と比べてコストアップ

↓：普通コンクリート舗装と比べてコストダウン